

インクルーシブセーリング交流レガッタ豊洲 2026

令和 8 年度「地域におけるパラスポーツの振興事業」
(公益財団法人日本パラスポーツ協会委託事業)

主 催 公益財団法人日本セーリング連盟パラセーリング委員会

運営主体 一般社団法人セイラビリティ東京
インクルーシブセーリング交流レガッタ豊洲 2026 実行委員会

協 力 日本ハンザクラス協会
一般社団法人パラセーリング東京
豊洲パークマネジメント JV

後 援 江東区（申請中）

開催場所 江東区豊洲乗船場および同地先水面
江東区豊洲5-1

日 程 2026 年 11 月 15 日(日)

【実施要項】

1.適用規則

本レガッタには、2025-2028 セーリング競技規則(RRS)に定義された規則を適用する。
ただし、本レース実施要項によって変更されたものを優先する。

2.参加資格

セイラビリティ団体（同様の活動を実施する団体を含む）もしくはハンザ艇を保有する団体の長の推薦を受けた者。なお、未成年の場合は、上記に加え親権者の承諾を必要とする。
また14項のリスク・ステートメントに照らし合わせ、傷害保険等の加入を推奨する。

3.参加申込

下記のセイラビリティ東京 HP より「申込みフォーム」に必要事項を入力して、申し込むものとする。

[Sailability Tokyo](https://sailabilitytokyo.com/)



締 切：2026年 11 月 6 日(金) 期日厳守。

参加希望者が多い場合は申込み順とする。

なお、実行委員会にて応募者に打診の上、「シングル・ダブル」の調整を行う場合がある。

4.競技クラス

303 シングル、303 ダブルの計 2 クラスで行う。

エントリーは競技者 1 名につき 1 クラスのみとし、2 クラスのエントリーは認めない。

5.参加料

競技者 1 名 2,000 円

参加料は、当日受付にて支払うものとする。

6.競技方法

レース数は 303 シングル・ダブル共に合計 3 レースを予定するが、実行員会の裁量で変更することができる。

7.得点

得点は実施された全てのレースの合計得点とする。

各クラス共 1 レースの完了をもって本レガッタの成立とする。

8.使用艇

使用艇(セイルを含む)最大 8 艇は実行員会にて準備し、艇の割り振りは予め実行委員会が抽選にて決定する。

9.タイムスケジュール

9 時 00 分 受付開始（豊洲乗船場テント前）

9 時 30 分 開会式およびレース説明

10 時 30 分 第 1 レースの予告信号

14 時 00 分より後の予告信号は発しない。

14 時 30 分 表彰式および閉会式

10.クラス旗

303 ダブルハンド：赤地に白の記章

303 シングルハンド：白地の赤の記章

11.レースエリア・コース

別紙「レースコース図」参照

12.スタート

スタートは RRS26 を用いて行われ、予告信号をスタート 5 分前とする。

スタート信号 4 分以内にスタートしない艇は「スタートしない (DNS)」と記録される。

スタートラインは本部船のオレンジ色旗を掲揚しているポールと、黒色マークの間とする。

13.フィニッシュ

フィニッシュラインは本部船の青色旗を掲揚しているポールと黒色マークの間とする。
最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後、10分以内にフィニッシュしなかった場合「フィニッシュしなかった（DNF）」と記録される。

14.審問要求

本レースはプロテスト委員会を設けない。艇から艇への抗議は受け付けない。
RRS 第2章に関わる規則違反については「1回転ペナルティ」の自己申告による履行をもって解決とする。

15.個人用浮揚用具

競技者および支援者は、ポンツーンを含み水上にいる間は適切なライフジャケットを着用すること。

16.賞

各クラスの優勝者、2位、3位に賞品を授与する。

17.リスク・ステートメント

本レガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。RRS 3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。
セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

18.問い合わせ先

インクルーシブセーリング交流レガッタ豊洲 2026 実行委員会事務局 古山（こやま）宛
Email : sailabilitytokyojimukyoku@gmail.com

19.その他追加事項

- *見学者用に若干のライフジャケットを実行委員会にて準備しますが、競技者のライフジャケットおよび必要なハーネス類は各自で持参願います。
- *各自健康保険証を持参してください。
- *広報活動のため、本大会で撮影された写真および映像を、予告なしに印刷物やウェブ・動画サイトなどで紹介することがあります。
- *昼食は各自にてご用意ください。

【レースコース】

